



参天製薬株式会社  
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

# 環境データブック 2014

---

2013年度

# 目次



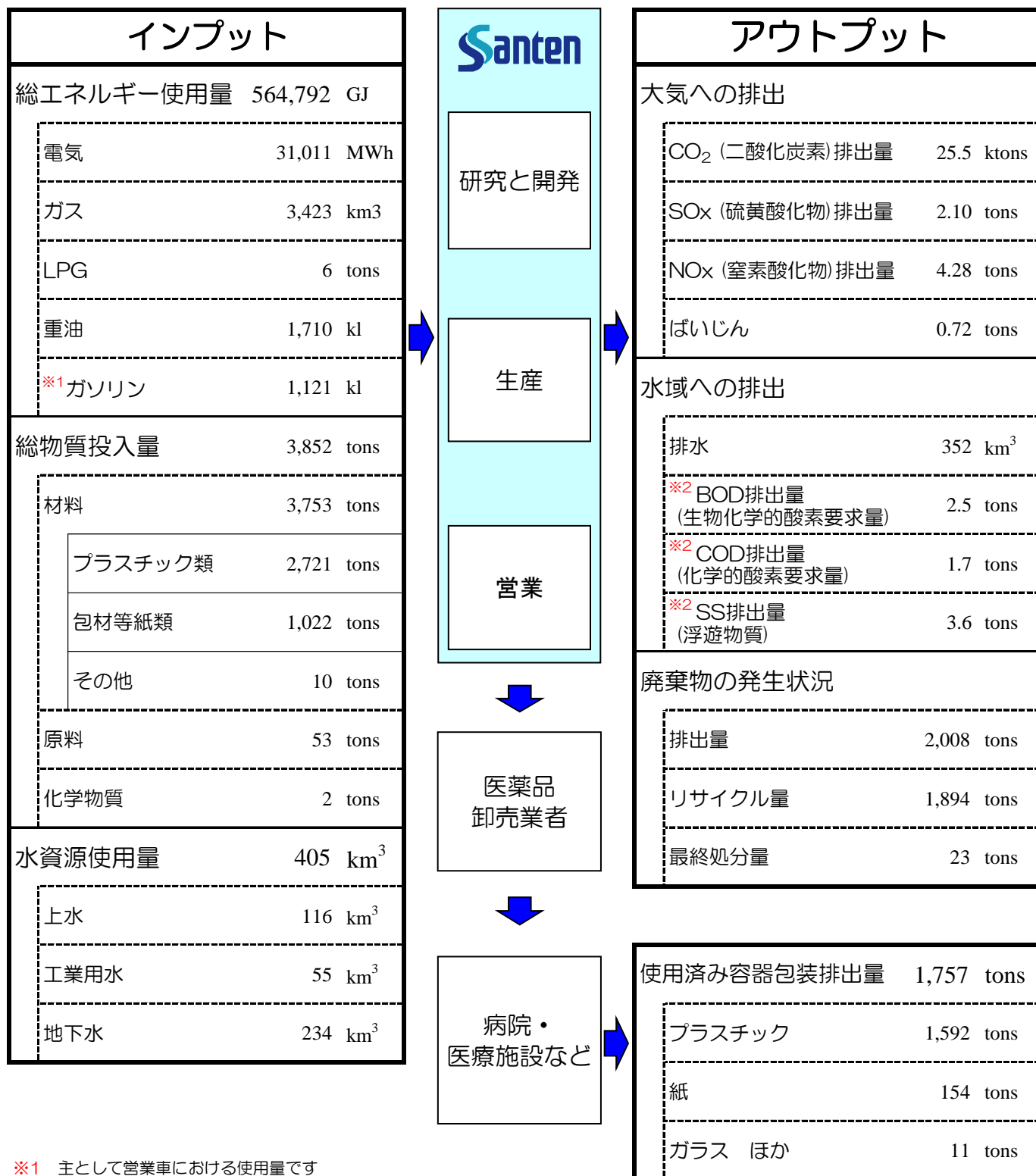
環境負荷の全体像	1
環境会計	2
■環境保全コスト	2
■環境保全対策に伴う経済効果	2
■環境保全効果	3
使用済み容器包装排出量	3
温室効果ガス排出量	4
エネルギー使用量	4
廃棄物排出量・処理量	5
水資源使用量・排水量	5
PRTR法第一種指定化学物質と取扱量	5

## 対象範囲

国内では、参天製薬グループの全事業場および国内子会社の株式会社クレールを対象としています。  
海外においては、サンテン・オイ、サンテン・インクの一部子会社を含んでいます。

# 環境負荷

参天製薬は、事業活動に伴うエネルギー使用量・物質投入量・水資源使用量・大気や水域への排出量・廃棄物の発生状況などについて、環境に及ぼす影響を把握するとともに、環境負荷の低減に向けた取り組みを継続的に実施しています。



※1 主として営業車における使用量です  
 ※2 定期測定結果と総排水量を基に排出量を推計しています

# 環境会計

参天製薬では、より効率的な環境経営の実践をめざすために、参天製薬単体の環境保全の取り組みに関わるコスト（投資額と費用）およびその効果（経済効果と環境保全効果）を把握するとともに環境負荷の低減に努めています。

対象期間：2013年4月1日～2014年3月31日

集計範囲：参天製薬単体の環境保全に関わるコストおよびその効果

集計方法：環境省「環境会計ガイドライン2005年版」を参考にしています

## ■環境保全コスト

単位：百万円

分類	2012年度		2013年度	
	投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリアコスト	75.2	309.6	72.7	287.9
公害防止コスト	7.3	110.9	2.4	89.1
地球環境保全コスト	67.5	131.1	12.8	116.1
資源循環コスト	0.4	67.6	57.6	82.7
上・下流コスト	—	18.1	—	15.3
管理活動コスト	16.9	100.0	1.2	93.3
研究開発コスト	—	—	—	—
社会活動コスト	—	0.7	—	0.0
環境損傷コスト	—	—	—	—
合計	92.1	428.4	73.9	396.5

- 目的が明らかに環境保全にかかわるものと判断できる場合のみ計上しています
- 費用額には減価償却費を含めており、財務会計と同一の減価償却方法を採用し計上しています
- 当期の投資については、投資額と費用額の両方に計上しています
- 万の位を四捨五入し表記しているため、合計欄は単純会計と異なります
- 環境管理担当部署の担当者および環境マネジメントシステムの認証維持・運用にかかわる事務局担当者の人件費を管理活動コストに計上しています
- 「—」は取り組みや費用などが発生していないものです

## ■環境保全対策に伴う経済効果

単位：百万円

分類	2012年度	2013年度
収益	62.8	54.6
費用削減	12.8	13.6

- 確実な根拠に基づいて算出される実質的效果のみを計上しています。

## ■環境保全効果

	分類	単位	年度		環境保全効果	対前期 増減率(%)
			2012	2013		
エネルギー	総エネルギー使用量	GJ	606,035	564,792	▲ 41,242	-6.8
	電気	kWh	30,844	31,011	▲ 167	0.5
	ガス	km <sup>3</sup>	3,818	3,423	▲ 395	-10.4
	LPG	tons	6	6	▲ 1	-10.6
	A重油	kℓ	2,384	1,710	▲ 674	-28.3
	ガソリン	kℓ	1,084	1,121	▲ 37	3.4
水資源	総水資源使用量	km <sup>3</sup>	459	405	▲ 54	-11.8
	上水	km <sup>3</sup>	131	116	▲ 15	-11.8
	工業用水	km <sup>3</sup>	76	55	▲ 21	-27.3
	地下水	km <sup>3</sup>	252	234	▲ 18	-7.1
原料	原料	tons	4,309	3,806	▲ 503	-11.7
地球温暖化	CO <sub>2</sub> (二酸化炭素) 排出量	ktons	28.1	25.5	▲ 3	-9.2
大気汚染	SO <sub>x</sub> (硫黄酸化物) 排出量	tons	2.8	2.1	▲ 1	-25.3
	NO <sub>x</sub> (窒素酸化物) 排出量	tons	6.4	4.3	▲ 2	-33.4
	ばいじん排出量	tons	0.9	0.7	▲ 0	-18.5
水質汚染	総排水量	km <sup>3</sup>	370	352	▲ 18	-4.8
	BOD 排出量 (生物化学的酸素要求量)	tons	5.0	2.5	▲ 3	-50.0
	COD 排出量 (化学的酸素要求量)	tons	3.4	1.7	▲ 2	-50.3
	SS 排出量 (浮遊物質)	tons	5.7	3.6	▲ 2	-35.6
廃棄物	排出量	tons	2,344	2,008	▲ 336	-14.3
	リサイクル量	tons	2,142	1,894	▲ 247	-11.5
	最終処分量	tons	33	23	▲ 9	-28.6

## 使用済み容器包装排出量

	分類	単位	年度		環境保全効果	対前期 増減率(%)
			2012	2013		
プラスチック		tons	1,605	1,592	▲ 13	-0.8
紙		tons	182	154	▲ 28	-15.4
ガラス ほか		tons	11	11	▲ 1	-6.2
合計		tons	1,799	1,757	▲ 42	-2.3

## 温室効果ガス排出量 (CO<sub>2</sub> 排出量) [tons]

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
下新庄オフィス (大阪工場)	5,659	5,476	4,967	4,510	3,265
能登工場	11,776	11,976	11,829	10,868	9,340
滋賀プロダクトサプライセンター	5,239	4,948	4,708	5,158	5,416
奈良研究開発センター	5,356	5,331	4,778	4,837	4,666
営業拠点ほか	2,987	2,925	2,785	2,709	2,803
合計	31,017	30,656	29,067	28,082	25,491
	[t-CO <sub>2</sub> /億円]				
売上高原単位	30.9	30.8	28.2	26.3	19.8

### \*海外

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
サンテン・オイ (フィンランド)	1,402	1,418	1,158	1,253	1,251
サンテン・インク (アメリカ)	257	273	—	—	—
合計	1,659	1,691	1,158	1,253	1,251

## エネルギー使用量 (熱量) [GJ]

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
下新庄オフィス (大阪工場)	134,427	129,940	117,961	106,892	79,094
能登工場	230,745	234,627	232,515	222,110	204,470
滋賀プロダクトサプライセンター	122,956	116,277	110,679	121,064	127,411
奈良研究開発センター	125,786	124,671	111,585	112,775	109,050
営業拠点ほか	47,848	46,994	44,346	43,193	44,768
合計	661,762	652,509	617,085	606,035	564,792
	[GJ/億円]				
売上高原単位	658	656	598	568	439

### \*海外

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
サンテン・オイ (フィンランド)	72,898	67,491	56,804	59,481	57,067
サンテン・インク (アメリカ)	2,860	3,214	—	—	—
合計	75,757	70,705	56,804	59,481	57,067

## 廃棄物排出量・処理量 [t]

事業場		年度				
		2009	2010	2011	2012	2013
下新庄オフィス（大阪工場）	排出量	359	323	306	336	296
	リサイクル量	275	257	237	272	241
	最終処分量	4.2	3.3	3.4	3.1	11.4
	リサイクル率 [%]	76.4%	79.7%	77.6%	81.0%	81.6%
能登工場	排出量	1,365	1,410	1,467	1,484	1,320
	リサイクル量	1,361	1,405	1,455	1,484	1,320
	最終処分量	0.1	0.2	0.6	0.1	0.1
	リサイクル率 [%]	99.8%	99.7%	99.2%	100.0%	100.0%
滋賀プロダクトサブライセンター	排出量	370	359	380	378	262
	リサイクル量	348	359	380	378	262
	最終処分量	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	リサイクル率 [%]	94.2%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
奈良研究開発センター	排出量	160	144	149	146	130
	リサイクル量	19	18	22	8	71
	最終処分量	25.3	23.4	22.8	29.4	11.9
	リサイクル率 [%]	11.9%	12.5%	14.4%	5.2%	54.6%
合計	排出量	2,254	2,236	2,303	2,344	2,008
	リサイクル量	2,003	2,040	2,094	2,142	1,894
	最終処分量	36.5	26.9	26.8	32.7	23.3
	リサイクル率 [%]	88.9%	91.2%	90.9%	91.4%	94.3%

## 水資源使用量・排水量 [km<sup>3</sup>]

事業場		年度				
		2009	2010	2011	2012	2013
下新庄オフィス（大阪工場）	使用量	85	80	74	67	44
	排水量	60	55	54	47	44
能登工場	使用量	254	305	324	257	239
	排水量	214	239	225	225	214
滋賀プロダクトサブライセンター	使用量	72	70	69	82	75
	排水量	62	58	60	65	48
奈良研究開発センター	使用量	57	53	49	52	46
	排水量	34	30	31	33	46
合計	使用量	468	508	516	459	405
	排水量	370	382	369	370	352

\*海外

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
サンテン・オイ	100	97	66	70	50

## PRTR法第一種指定化学物質と取扱量※ [kg]

事業場	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
アセトニトル	1,492	1,704	2,071	1,819	1,602
クロロホルム	508	403	430	364	139
ぼう素及びその化合物	709	650	705	636	632
ノルマン-ヘキサン	578	496	615	350	108
キシレン	489	391	390	256	220
ホルムアルデヒド	450	97	76	314	63
その他	156	128	111	171	131
合計	4,382	3,868	4,398	3,910	2,895

※各事業場で年間1 kg以上の取り扱いがあった化学物質の取扱量の合計

	年度				
	2009	2010	2011	2012	2013
各事業場で年間1 kg以上の取り扱いがあった物質数	26	20	19	19	24

